

1/5/1 (Item 1 from file: 351) [Links](#)

Derwent WPI

(c) 2007 The Thomson Corporation. All rights reserved.

0009915051 *Drawing available*

WPI Acc no: 2000-214573/

XRPX Acc No: N2000-161369

Individual information updating system in medical system, writes newest information on individual information card, when information card is judged to be old based on specific comparison result

Patent Assignee: HITACHI LTD (HITA)

Inventor: NIWA E

Patent Family (1 patents, 1 countries)

Patent Number	Kind	Date	Application Number	Kind	Date	Update	Type
JP 11345263	A	19991214	JP 1998151730	A	19980601	200019	B

Priority Applications (no., kind, date): JP 1998151730 A 19980601

Patent Details

Patent Number	Kind	Lan	Pgs	Draw	Filing Notes
JP 11345263	A	JA	7	8	

Alerting Abstract JP A

NOVELTY - When the information on the individual information card (1) is judged to be old based on comparison result of the corresponding data updating day with prestored data, a processor (14) transmits newest insured information to a computer (4). The computer writes the received newest information on the card. DETAILED DESCRIPTION - Initially, a computer (4) of medical system reads insured information in the individual information card (1), and transmits the individual number and data updating day to a computer (34).

USE - For individual information updation in medical, public service and welfare systems.

ADVANTAGE - Enables checking service reception rate using individual information card, reliably.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows system assembly of individual information updating system.

(1) Individual information card; (4,34) Computers; (14) Processor.

Title Terms /Index Terms/Additional Words: INDIVIDUAL; INFORMATION; UPDATE; SYSTEM; MEDICAL; WRITING; CARD; JUDGEMENT; BASED; SPECIFIC; COMPARE; RESULT

Class Codes

International Patent Classification

IPC	Class Level	Scope	Position	Status	Version Date
G06F-017/60			Main		"Version 7"
G06K-017/00			Secondary		"Version 7"

File Segment: EPI;

DWPI Class: S05; T01

Manual Codes (EPI/S-X): S05-G02G1; T01-E04; T01-F05E; T01-J06A1

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-345263

(43)公開日 平成11年(1999)12月14日

(51)Int.Cl.⁶

識別記号

F I

G 0 6 F 17/60

G 0 6 K 17/00

C 0 6 F 15/21

C 0 6 K 17/00

C 0 6 F 15/21

Z

L

3 4 0 B

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 7 頁)

(21)出願番号 特願平10-151730

(22)出願日 平成10年(1998)6月1日

(71)出願人 000005108

株式会社日立製作所

東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地

(72)発明者 丹羽 英二

東京都江東区新砂一丁目6番27号 株式会

社日立製作所公共情報事業部内

(74)代理人 弁理士 高橋 明夫 (外1名)

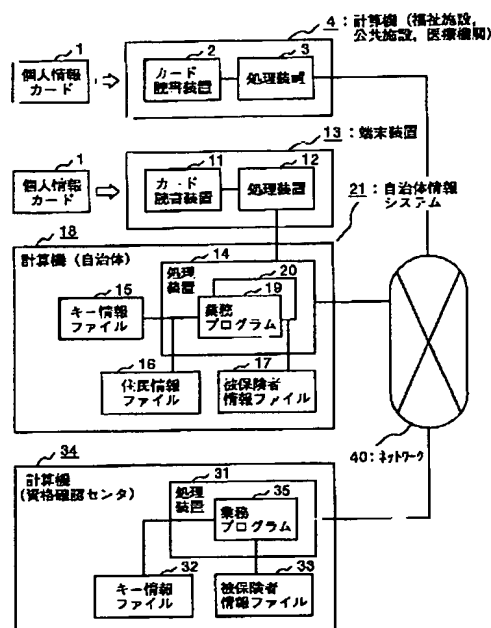
(54)【発明の名称】 個人情報を扱う情報処理システム

(57)【要約】

【課題】 個人情報カードを利用してサービスを受ける資格の有無をチェックするとともに、個人情報の更新がある場合に公共施設、福祉施設、医療機関などサービスを受ける場所で個人情報カードの更新を行う。

【解決手段】 医療機関の計算機4は、個人情報カード1内の保険証情報を読み取り、個人番号とデータ更新日を計算機34へ送信する。処理装置14は、受け取った個人番号がキー情報ファイル32に登録されている場合、データ更新日の比較によってカード上の情報が古いと判断すれば最新の保険証情報を計算機4へ送信する。計算機4はこの情報を個人情報カード1に書き込む。個人情報カード1を利用して公共施設、福祉施設のサービスを受ける場合も同様に自治体情報システム21へ個人番号とデータ更新日を送信し、個人情報が更新されていれば個人情報カード1内の個人情報を更新する。

図 1



【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータ読み取り可能な記憶媒体上に実体化されたプログラムであって、該プログラムは下記の機能を含む：

（a）カード上に記憶された個人番号とデータ更新日の情報を計算機とネットワークを介して受信する機能、

（b）該個人番号が有資格者の識別子として記憶装置上に登録されているか否か判定する機能、及び（c）該個人番号が登録されていれば、受信したデータ更新日と登録されている個人番号と対応して登録されているデータ更新日とを比較し、受信したデータ更新日が登録されているデータ更新日より古いとき、該カード上の個人情報を更新すべく該個人番号に対応して登録されている個人情報を該ネットワークを介して該計算機へ送信する機能。

【請求項2】 該個人番号及びデータ更新日を比較判定するとき参照するファイルと、該個人情報を取得するとき参照するファイルとを別ファイルとすることを特徴とする請求項1記載のプログラムを格納する記憶媒体。

【請求項3】 コンピュータ読み取り可能な記憶媒体上に実体化されたプログラムであって、該プログラムは下記の機能を含む：

（a）カード上に記憶された個人番号とデータ更新日の情報を読み取る機能、（b）読み取った該個人番号と該データ更新日とをネットワークを介して外部の計算機へ送信する機能、（c）送信した該個人番号が有資格者の識別子として該計算機に登録されており、かつ送信した該データ更新日が該個人番号と対応して該計算機に登録されているデータ更新日より古い場合に該ネットワークから該個人番号に対応する最新の個人情報を受信する機能、及び（d）受信した該個人情報を該カード上に書き込む機能。

【請求項4】 コンピュータ読み取り可能な記憶媒体上に実体化されたプログラムであって、該プログラムは下記の機能を含む：

（a）カード上に記憶された個人番号とデータ更新日の情報を読み取る機能、（b）該個人番号が有資格者の識別子として記憶装置上に登録されているか否か判定する機能、（c）該個人番号が登録されていれば、読み取ったデータ更新日と登録されている個人番号と対応して登録されているデータ更新日とを比較し、読み取ったデータ更新日が登録されているデータ更新日より古いかな否か判定する機能、及び（d）読み取ったデータ更新日が登録されているデータ更新日より古いとき、該個人番号に対応して登録されている個人情報を該カード上に書き込む機能。

【請求項5】 第1の計算機と、ネットワークを介して第1の計算機に接続される第2の計算機とを有する情報処理システムであって、

第1の計算機は、カード上に記憶された個人番号とデー

タ更新日の情報を読み取る手段と、読み取った該個人番号と該データ更新日とをネットワークを介して第2の計算機へ送信する手段と、第2の計算機から受信した個人情報情報を該カード上に書き込む手段とを有し、

第2の計算機は、該個人番号とデータ更新日を第1の計算機から受信する手段と、該個人番号が有資格者の識別子として記憶装置上に登録されているか否か判定する手段と、該個人番号が登録されていれば、受信したデータ更新日と登録されている個人番号と対応して登録されているデータ更新日とを比較し、受信したデータ更新日が登録されているデータ更新日より古いとき、該個人番号に対応して登録されている個人情報を該ネットワークを介して第1の計算機へ送信する手段とを有することを特徴とする情報処理システム。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】 本発明は、個人情報カードの受付処理をする情報処理システムに係わり、特に個人情報カードを介してサービスの利用者の資格チェックと個人情報の更新を行う情報処理システムに関する。

【0002】

【従来の技術】 ICカード内に個人情報を格納し、自治体の受付窓口を介して住民票の写し、印鑑登録証明書等、証明書の交付をするサービスが検討されている。またICカードの個人情報をチェックすることによって個人認証を行い、公共施設の予約をしたり、介護保険制度による介護サービスを受けたり、キャッシュカード、クレジットカードとして買物の際に利用するサービスが検討されている。またICカード内に医療保険制度の被保険者に付与される保険証の情報を格納し、医療機関の受付窓口でICカード内の保険証情報をチェックするシステムも検討対象となっている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上記のようにICカードを利用するサービスが種々検討されているが、多くは将来の課題であり、現在までのところ実用化されているICカード利用の情報処理システムの例は少ない。例えば医療保険制度の被保険者資格の確認を紙の保険証に頼っており、その保険証が有効か否かについてはほとんど考慮されていなかった。このため被保険者の資格を喪失している人が保険証を医療機関の窓口に提示してもチェックする手段がなく、無資格診療を許してしまうという問題があった。保険証情報をICカード内に格納し、資格チェックをすればこのような問題点を改善できる。しかしICカード内の保険証情報が更新されたとき、医療機関によって保険証情報の更新ができず、ICカードを保険者の受付窓口まで持参して保険証情報の更新を受けなければならないという問題が生じる。自治体が管理するICカード利用のサービスについても同様であり、ICカードを利用する福祉施設や公共施設ではICカード

内の個人情報の更新ができず、ICカードを自治体の受付窓口まで持参して個人情報の更新を受けなければならない。

【0004】本発明の目的は、個人情報カードを利用してサービスを受ける資格の有無をチェックするとともに資格有で個人情報の更新がある場合にカード内の個人情報を更新する情報処理システムを提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明は、第1の計算機と、ネットワークを介して第1の計算機に接続される第2の計算機とを有する情報処理システムであって、第1の計算機は、カード上に記憶された個人番号とデータ更新日の情報を読み取る手段と、読み取った個人番号とデータ更新日とをネットワークを介して第2の計算機へ送信する手段と、第2の計算機から受信した個人情報をカード上に書き込む手段とを有し、第2の計算機は、個人番号とデータ更新日を第1の計算機から受信する手段と、受け取った個人番号が有資格者の識別子として記憶装置上に登録されているか否か判定する手段と、個人番号が登録されていれば、受信したデータ更新日と登録されている個人番号と対応して登録されているデータ更新日とを比較し、受信したデータ更新日が登録されているデータ更新日より古いとき、当該個人番号に対応して登録されている個人情報をネットワークを介して第1の計算機へ送信する手段とを有する情報処理システムを特徴とする。

【0006】また本発明は、上記第1の計算機で実行されるプログラムを格納する記憶媒体、または第2の計算機で実行されるプログラムを格納する記憶媒体を特徴とする。

【0007】

【発明の実施の形態】以下本発明の一実施形態について図面を用いて説明する。

【0008】図1は、本実施形態の情報処理システムの構成図である。システムは福祉施設、公共施設、医療機関などに設置される計算機4、自治体に設置される自治体情報システム21、保険証の資格確認センタに設置される計算機34及び計算機4、自治体情報システム21、計算機34を相互に接続するネットワーク40から構成される。

【0009】計算機4は、個人情報カード1を読み書きするカード読書装置2及びカード読書装置2とネットワーク40に接続する処理装置3から構成される。

【0010】自治体情報システム21は、受付窓口に設置される端末装置13と計算機18から構成される。端末装置13は、個人情報カード1を読み書きするカード読書装置11と、カード読書装置11を接続しLAN等のネットワークを介して計算機18に接続する処理装置12とから構成される一種の計算機である。計算機18は業務プログラム19、20を実行する処理装置14及

び処理装置14に接続される記憶装置から構成され、この記憶装置はキー情報ファイル15、住民情報ファイル16、被保険者情報ファイル17などを格納する。キー情報ファイル15は住民情報ファイル16及び被保険者情報ファイル17のキーとなるデータ項目値を集めたファイルである。住民情報ファイル16は当該自治体が管理する住民記録情報を格納するファイルである。被保険者情報ファイル17は介護保険の被保険者についての情報を格納するファイルである。

【0011】計算機34は、業務プログラム35を実行する処理装置31及び処理装置31に接続される記憶装置から構成され、この記憶装置はキー情報ファイル32および被保険者情報ファイル33を格納する。

【0012】福祉施設および公共施設を利用する利用者が受付窓口で個人情報カード1を渡すと、個人情報カード1はカード読書装置2に挿入され、個人情報カード1中の個人番号とデータ更新日がカード読書装置2を介して処理装置3に読み込まれ、ネットワーク40を介して計算機18の処理装置14へ送られる。処理装置14上の業務プログラム19、20は、キー情報ファイル15、住民情報ファイル16、被保険者情報ファイル17など関連するファイルを参照して当該利用者がサービスを受ける資格があるか否かチェックし、資格があれば個人情報カード1のデータ更新日によって個人情報カード1が最新のデータに更新されているか否かチェックし、最新のデータでなければ最新の個人情報を計算機4へ送信し、処理装置3がカード読書装置2を介して最新の個人情報を個人情報カード1に書き込む。

【0013】一般の医療機関を利用する被保険者が受付窓口で医療保険制度の加入者のもつ保険証の情報を格納する個人情報カード1を渡すと、個人情報カード1はカード読書装置2に挿入され、個人情報カード1中の個人番号とデータ更新日がカード読書装置2を介して処理装置3に読み込まれ、ネットワーク40を介して計算機34の処理装置31へ送られる。処理装置31上の業務プログラム35は、キー情報ファイル32を参照して当該利用者が診療を受ける資格があるか否かチェックし、資格があれば個人情報カード1のデータ更新日によって個人情報カード1が最新のデータに更新されているか否かチェックし、最新のデータでなければ最新の保険証情報を計算機4へ送信し、処理装置3がカード読書装置2を介してこれを個人情報カード1に書き込む。

【0014】証明書の交付を求める利用者が自治体の受付窓口で個人情報カード1を渡すと、個人情報カード1はカード読書装置11に挿入され、個人情報カード1中の個人番号とデータ更新日がカード読書装置11を介して処理装置12に読み込まれ、処理装置14へ送られる。処理装置14上の業務プログラム19は、キー情報ファイル15及び住民情報ファイル16を参照して当該利用者が証明書交付を受ける資格があるか否かチェック

し、資格があれば個人情報カード1のデータ更新日によって個人情報カード1が最新のデータに更新されているか否かチェックし、最新のデータでなければ最新の個人情報データを端末装置13へ送信し、処理装置12がカード読書装置11を介して最新の個人情報を個人情報カード1に書き込む。

【0015】個人情報カード1には医療保険制度の加入者についての保険証情報、住民としての個人情報、介護保険制度による被保険者の情報などすべての個人情報を1枚のカードに収容してもよいし、自治体が管理する個人情報と自治体以外が管理する個人情報のように複数枚のカードに分散して収容してもよい。以下医療保険制度の加入者の資格チェックと個人情報カード1の更新を例にとって実施形態の詳細を説明する。

【0016】図2は、個人情報カード1内の保険証情報を格納する領域のデータ形式を示す図である。保険証情報は、被保険者を特定するための個人番号201、保険者を特定するための保険者番号202、健康保険証の記号203、健康保険証の番号204、カード所持者の氏名205、カード所持者の生年月日206、カード所持者の性別207、カード所持者の住所208、カード所持者の郵便番号209、カード所持者の電話番号210及びカードのデータ更新日211から構成されている。本発明では個人番号201は更新の対象とはならない固定情報とし、保険者番号202からデータ更新日211が更新される可能性がある更新対象とみなす。なお個人情報カード1の物理的媒体として、ICカード、磁気カード、光カード、メモリカードなど記憶媒体を有するいずれのカードを用いてもよい。

【0017】図3は、キー情報ファイル32のデータ形式を示す図である。キー情報ファイル32の各レコードは、有資格者の識別子とみなす個人番号301とデータ更新日302の項目を格納する。

【0018】図4は、被保険者情報ファイル33のデータ形式を示す図である。被保険者情報ファイル33の各レコードは、被保険者を特定するための個人番号401、保険者を特定するための保険者番号402、健康保険証の記号403、健康保険証の番号404、カード所持者の氏名405、カード所持者の生年月日406、カード所持者の性別407、カード所持者の住所408、カード所持者の郵便番号409、カード所持者の電話番号410及びカードのデータ更新日411から構成されている。被保険者情報ファイル33のデータは保険者である自治体等の計算機18からネットワーク40を介して伝送された最新のデータであり、有資格者のレコードのみを含むものとする。

【0019】キー情報ファイル32の各レコードと被保険者情報ファイル33の各レコードは同一の個人番号について1対1に対応する。対応する両レコードの個人番号301と個人番号401、データ更新日302とデー

タ更新日411はそれぞれ同一である。個人番号を検索するときキー情報ファイル32を使用すると、被保険者情報ファイル33を検索するより速くなる。検索速度が重要でない場合には、キー情報ファイル32を使用せず直接被保険者情報ファイル33の検索を行っても構わない。

【0020】図5は、処理装置3上のプログラムが行う資格確認依頼の処理の流れを示すフローチャートである。カード読書装置2から保険証情報を読み取り（ステップ501）、その個人番号201及びデータ更新日211の2つの情報をネットワーク40を介して資格確認センタの計算機の処理装置31に電送する（ステップ502）。電送するデータには、送信先、送信元を示すアドレス情報を含む。

【0021】図6は、処理装置31上の業務プログラム35が行う資格確認の処理の流れを示すフローチャートである。業務プログラム35は処理装置3から送られた個人番号201とデータ更新日211を受信すると、この個人番号201がキー情報ファイル32に格納されている個人番号301のいずれかと一致しているか否かをチェックする（ステップ601）。受信したデータに含まれる送信元を示すアドレスを取得し一時記憶する。一致している場合には医療保険制度の被保険者の資格有りとみなし、受付実施可である旨の情報を業務プログラム35から処理装置3にネットワーク40を介して電送する（ステップ602）。なおステップ602の受付実施可の通知を省略して次のステップ702～704の情報伝送に代えてもよい。一致しない場合には医療保険制度の被保険者の資格なしとみなし、受付実施不可である旨の情報を業務プログラム35から処理装置3に電送する（ステップ603）。

【0022】図7は、業務プログラム35が行うカード上の保険証情報の更新の要否を処理装置3に通知する処理の流れを示すフローチャートである。図6に示す資格確認処理で受付実施可となったとき、送られてきたデータ更新日211と、送られてきた個人番号201とキー情報ファイル32の個人番号301が一致するレコードのデータ更新日302とを比較する（ステップ701）。送られてきたデータ更新日211がキー情報ファイル32のデータ更新日302と同じ日付の場合、更新不要の情報（処理＝0）を業務プログラム35より処理装置3に電送する（ステップ702）。送られてきたデータ更新日211がキー情報ファイル32のデータ更新日302より古い場合、被保険者情報ファイル33の該当する保険証情報と更新要の情報（処理＝1）を業務プログラム35より処理装置3に電送する（ステップ703）。送られてきたデータ更新日211がキー情報ファイル32のデータ更新日302より新しい場合、あり得ないエラーに相当するので、警告情報（処理＝2）を業務プログラム35より処理装置3に電送する（ステップ

704)。

【0023】図8は、処理装置3が行うカードの保険証情報の更新を含む処理の流れを示すフローチャートである。計算機34から送られてきた処理を識別する結果が(処理=0)の場合(ステップ801の0)、カード読書装置2に挿入されている個人情報カード1の受付処理を実施する(ステップ802)。識別した結果が(処理=1)の場合(ステップ801の1)、計算機34から送られてきた保険証情報をもとに、カード読書装置2に挿入されている個人情報カード1内の保険証情報を更新し(ステップ803)、受付処理を実施する(ステップ802)。このとき保険証情報の一部としてデータ更新日211も最新の日付に更新される。識別した結果が(処理=2)の場合(ステップ801の2)、更新日が不正である可能性がある旨の警告メッセージを表示画面上に表示する(ステップ804)。

【0024】上記実施形態では資格確認のための情報であるキー情報ファイル32と被保険者情報ファイル33を資格確認センタの計算機34に設けているが、これらの情報は必ずしも資格確認センタの1ヶ所にて管理しなければならない情報ではなく、医療機関内などにデータの一部を保持することによっても本発明を実現することが可能である。この場合、キー情報ファイル32と被保険者情報ファイル33の一部データを計算機4内に設ける。計算機4のカード読書装置2より読み込まれた個人情報カード1の保険証情報のキー情報の照合(ステップ601)を計算機4に設けたキー情報ファイル32にアクセスして実施し、一致するデータが存在する場合、計算機4のキー情報ファイル32とデータ更新日の比較を行う(ステップ701)。一致するデータが存在しない場合、資格確認センタの計算機34が有するキー情報ファイル32と個人番号201の照合を行うために上述の個人番号201、データ更新日211の電送(ステップ502)以降の処理を実施する。この場合、計算機4に設けるキー情報ファイル32及び被保険者情報ファイル33のデータを当該医療機関の近隣者に関する被保険者情報に限定するか、または来院歴のある被保険者に限定する等により、ネットワーク40上にデータを電送する頻度を減少させることができ、保険証の受付の事務効率を向上させることができる。

【0025】上記実施形態は医療保険制度の保険証情報の資格チェックとデータ更新を例として説明したが、他の個人情報についての処理も同様となる。介護保険制度による被保険者の場合には、福祉施設又は医療機関の計算機4から個人情報カード1内の被保険者情報中の個人番号とデータ更新日を自治体情報システム21の処理装置14へ送信し、業務プログラム20がキー情報ファイル15を参照して資格チェックとデータ更新の要否を判定する。データ更新要と判定すれば、被保険者情報ファイル17から該当する最新の被保険者情報を取得して計

算機4へ送信する。処理装置3はカード読書装置2を介して個人情報カード1内の被保険者情報を更新または追記する。介護保険の被保険者が介護サービスを受けるために申請するときには自治体情報システム21の端末装置13を介して申請手続きを行う必要があるが、認定には時間がかかるため、申請時にはその要介護度が決まらず従って受けられる介護サービスが決定しない。被保険者が福祉施設又は医療機関に出向いたときに要介護認定が済んでいて要介護度が決まっていれば、個人情報カード1内の被保険者情報として要介護度が記録されて直ちに介護サービスを受けられ、個人情報カード1の更新のためにわざわざ自治体の受付窓口まで出向く必要はない。

【0026】また公共施設の利用者が公共施設の予約をするために公共施設の受付窓口に出向いたときには、公共施設の計算機4から個人情報カード1内の個人番号とデータ更新日を自治体情報システム21の処理装置14へ送信し、業務プログラム19がキー情報ファイル15を参照して資格チェックとデータ更新の要否を判定する。データ更新要と判定すれば、住民情報ファイル16から該当する最新の個人情報を取得して計算機4へ送信する。処理装置3はカード読書装置2を介して個人情報カード1内の個人情報を更新する。

【0027】利用者が証明書の交付を求めるときも同様であり、自治体の端末装置13から個人情報カード1内の個人番号とデータ更新日を処理装置14へ送り、業務プログラム19がキー情報ファイル15を参照して資格チェックとデータ更新の要否を判定する。データ更新要と判定すれば、住民情報ファイル16から該当する最新の個人情報を取得して端末装置13へ送信する。処理装置12はカード読書装置11を介して個人情報カード1内の個人情報を更新する。

【0028】

【発明の効果】以上説明したように本発明によれば、個人情報カードを利用してサービスを受ける資格の有無をチェックできるとともに、個人情報の更新がある場合に公共施設、福祉施設、医療機関などサービスを受ける場所で個人情報カードの更新を行えるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】実施形態のシステム構成を示す図である。

【図2】実施形態の個人情報カード1のデータ形式を示す図である。

【図3】実施形態のキー情報ファイル32のデータ形式を示す図である。

【図4】実施形態の被保険者情報ファイル33のデータ形式を示す図である。

【図5】実施形態の処理装置3の資格確認依頼処理手順を示すフローチャートである。

【図6】実施形態の業務プログラム35の資格確認処理の流れを示すフローチャートである。

【図7】実施形態の業務プログラム35の保険証情報の更新の要否を判定する処理の流れを示すフローチャートである。

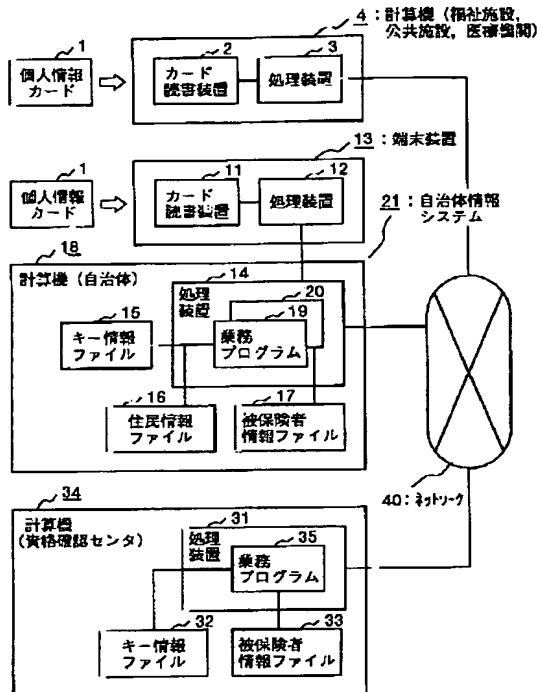
【図8】実施形態の処理装置3のカードの保険証情報の更新を含む処理の流れを示すフローチャートである。

【符号の説明】

1・・・個人情報カード、4、18、34・・・計算機、13・・・端末装置、15、32・・・キー情報ファイル、17、33・・・被保険者情報ファイル、201、301・・・個人番号、211、302・・・データ更新日

【図1】

1



【图3】

例 3

32: キー情報ファイル

301	個人番号	123456789123	987654321987	...
302	データ更新日	1997/4/1	1996/4/1	...

【図2】

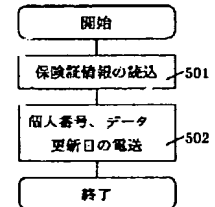
图 2

①: 個人情報如下

2 0 1	個人番号	123456789123
2 0 2	保険者番号	12345678
2 0 3	健康保険証記号	東いろは
2 0 4	健康保険証番号	12345678
2 0 5	氏名	東京太郎
2 0 6	生年月日	1940/1/1
2 0 7	性別	男
2 0 8	住所	東京都
2 0 9	郵便番号	123-1234
2 1 0	電話番号	03-1234-5678
2 1 1	データ更新日	1997/4/1

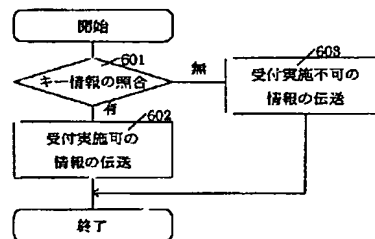
【図5】

5



【図6】

图 6

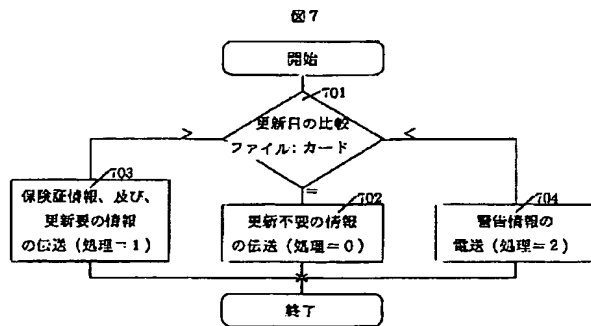


【図4】

4

3 3 : 被保険者情報ファイル			
4 0 1	個人番号	123456789123	987654321987 ...
4 0 2	保険者番号	12345678	87654321 ...
4 0 3	健康保険証記号	東いのは	東わかよ ...
4 0 4	健康保険証番号	12345678	87654321 ...
4 0 5	氏名	東京太郎	東京三郎 ...
4 0 6	生年月日	1940/1/1	1946/9/1 ...
4 0 7	性別	男	男 ...
4 0 8	住所	東京都	東京都 ...
4 0 9	郵便番号	123-1234	123-4321 ...
4 1 0	電話番号	03-1234-5678	03 8765-4321 ...
4 1 1	データ更新日	1997/4/1	1998/4/1 ...

【図7】



【図8】

